

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー



HOUSE
OF THE YEAR
IN ENERGY 2014

応募要領



一般財団法人日本地域開発センター
Japan Center for Area Development Research
JCADR

HOUSE OF THE

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014

応募要領

テーマ

外皮と設備をセットで捉えた、トータルで省エネルギーな住宅

趣旨

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉え、トータルとして省エネルギー性の優れた住宅を表彰する制度です。表彰住宅の選定にあたっては、学識経験者などで構成される審査委員会が厳正な審査を行います。

本制度はジェントルマンシップに基づく一般財団法人による公平・中立な表彰制度であり、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。

(備考)

「住宅の省エネルギー基準」も平成25年10月1日に、一次エネルギーを指標とした建物全体の性能を評価する基準に改正されました。



YEAR IN ENERGY

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014

評価の視点

次の3つの視点から、審査委員会で審議を行い、トータルで省エネルギーな優れた住宅を選定し、表彰します。

視点1：外皮・設備の省エネルギー性能値

住宅の躯体・開口部・設備機器の性能を、「住宅の省エネルギー基準[※]（平成25年10月1日施行）」により数値化して評価します。

※エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準（平成25年経済産業省・国土交通省告示第1号）

視点2：多様な省エネルギー手法の導入

視点1での定量的な評価が難しい省エネルギー技術・手法などを総合的に評価します。

視点3：省エネルギー住宅の普及への取り組み

供給戸数、供給価格、情報発信等を考慮し、省エネルギー住宅普及への各種取り組みを総合的に評価します。

評点の割合は、視点1を60%程度、視点2および視点3をそれぞれ20%程度とし、審査委員会で総合的に評価するものとします。

審査体制

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー審査委員会

最高顧問：伊藤 滋	早稲田大学特命 教授
委員長：坂本 雄三	独立行政 法人建築研究所 理事長
委員：秋元 孝之	芝浦工業大学 教授
委員：寺尾 信子	株式会社 寺尾三上建築事務所 代表取締役



ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014

審査結果の発表および表彰

審査により「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2014」を選定し、表彰します。
入賞者には表彰状・記念品を授与し、ロゴタイトル使用权を寄贈します。
審査結果は、入賞者へ直接ご連絡するとともに、一般財団法人日本地域開発センターホームページおよび月刊『地域開発』誌上にて発表します。

賞の種類

■大賞

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」として最も優れていると認められるシリーズに贈られる賞

■特別優秀賞

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」として大賞に次ぎ特に優れてると認められるシリーズに贈られる賞

■優秀賞

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」として優れていると認められるシリーズに贈られる賞

■地域賞

優秀賞以上の受賞者のうち、地域に根ざした活動において創意工夫等が認められるシリーズに贈られる賞

■優秀企業賞

3年以上連続して、上記いずれかの賞を受賞している企業に贈られる賞

※審査状況に応じ上記以外の賞を授与する場合があります。



YEAR IN ENERGY

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014

応募対象

- ・ 2014年1月1日～2014年12月31日に竣工実績(およびその予定を含む)を持つ戸建の「住宅シリーズ」等が対象です。
 - ・ 過去に申請された住宅シリーズ(各賞を受賞されたシリーズを含む)も応募可能です。ただし、過去に「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック大賞」および「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー大賞」を受賞した住宅シリーズについては、省エネルギー性に特段の向上が見られない場合には再度大賞を受賞することはできません。
- (1) 「住宅シリーズ」は、各社で既に設定されている商品シリーズ名でも、応募に当たり新たに設定・区分したシリーズ名等でも構いません。
 - (2) 本制度は、各住宅シリーズの「代表的な地域区分」における「標準的な[※]仕様」での省エネ性能等を評価・表彰することを基本とします。住宅シリーズの中で、お客様が設備の種類・仕様(特に断熱性能、給湯・暖冷房設備の熱源・機種等、太陽光発電の容量等)を任意で選択可能なものについては、標準的な仕様を特定してご応募ください。
※「標準的」とは、「当該住宅シリーズの説明資料等に記載されている」「供給戸数が最も多い」あるいは「商品コンセプトに最も合致する」などを想定しています。

表彰単位

- ・ 複数の地域区分で応募された「住宅シリーズ」については、原則として、応募された複数の地域区分をすべて対象として表彰します。
- (1) 複数の地域区分で応募された場合、「視点1」の評価は各地域区分の竣工実績に応じて加重平均します。
- (備考) 過去2回は、複数の地域区分のうち、評価が最も高い地域区分1ヶ所を選定し、表彰していました。
- ・ 各賞の授与は、応募された「住宅シリーズ」のうち、申請書に記された「地域区分、断熱性能および設備仕様」に対して行います。
- (1) 販売エリアおよびPRエリアが複数の地域区分にまたがる場合は、「主要な販売エリア」を含めて、原則として複数地域区分で申請するようお願いします。
 - (2) 受賞後のPR活動については、受賞対象となった「地域区分、断熱性能および設備仕様」を併記する形でお願いします。
 - (3) 竣工実績が極端に少ない地域区分で応募された場合、その地域区分は、評価・表彰対象から除外される可能性があります。
- (備考) 地域区分ごとの暖房・給湯熱源が異なる場合は、同じ熱源の地域区分ごとに括って、それぞれ平均点を求め、評価の最も高いところを表彰対象とします。
- 例: 1～3地域をガス給湯器&ガス温水床暖房、4～6地域をCO₂HP給湯機&エアコンで応募した場合
1～3地域の平均点と4～6地域の平均点を比較し、高い方の評価を採用します。
この場合、表彰対象は1～3地域または4～6地域のどちらか一方になります。



応募申請方法および提出資料

応募資料は、次ページの「応募資料入手・送付先およびお問い合わせ先」に記載するWebサイトからダウンロードし、必要事項を記載のうえ事務局宛に原則として電子メールで送付して下さい。

- (1) 必ず事前に応募費用の振込を行ってから応募申請資料を送付して下さい。
- (2) 応募費用は、当方が応募を受理できないと判断する場合を除き、返金致しませんのであらかじめご了承下さい。
- (3) 原則として、応募者は設計した組織、個人（設計者等を含む）とします。
- (4) 入賞した住宅シリーズは、主催者の広報活動、審査委員の活動の中で紹介する場合があります。
- (5) 随時、追加資料の提出をお願いする場合があります。
- (6) 入賞した住宅シリーズの著作権は応募者に帰属しますが、その発表および雑誌等への掲載に関する優先的権利は主催者が保有するものとします。

応募費用

5万円/住宅シリーズ・地域区分・仕様^{※1}

所定の金額を下記の口座宛にお振り込み下さい。

振込金受領証（写し）^{※2}をFAXで送付して下さい。

振込先口座

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店

普通口座 2045720

名称：ザイ）ニホンチイキカイハツセンター

FAX送付先

日本地域開発センター

03-3501-6855

※1 費用は応募される住宅シリーズと地域および仕様ごとに必要となります。（例：住宅シリーズ「A」で5と6地域に応募→10万円、住宅シリーズ「B」の高断熱仕様と一般仕様で3地域に応募→10万円）

※2 振込金受領証とは、金融機関発行の振込金受領書・振込受付書、ATM利用明細などのことです。

YEAR IN ENERGY

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2014

スケジュール

応募期間

平成26年10月1日(水)～10月31日(金) (必着)

審査結果の発表

平成27年1月下旬 (予定)

表彰式

平成27年3月中旬 (予定)

応募資料入手・送付先およびお問い合わせ先

■応募資料入手先

<http://www.jcadr.or.jp/>

■応募資料送付先・お問い合わせ先

E-mail info@house-of-the-year.com

注) 応募書類は原則メールで送付してください。

メールによる送付が不可能な場合、下記送付先までご郵送下さい。

お問い合わせは必ずEメールでお願いします。

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町3-20-5 秋葉原Y'sビル5F

株式会社 建築環境ソリューションズ

(一般財団法人 日本地域開発センター「ハウス・オブ・ザ・イヤー・エナジー事務局」代行)

※「住宅の省エネルギー基準」自体に関するご質問等については、JSBC(一般財団法人 日本サステナブル建築協会)の「省エネ対策サポートセンター(<http://www.jsbc.or.jp/project/support/>)」等にお問い合わせ下さい。



■大賞



株式会社松下孝建設

鹿児島県鹿児島市中山一丁目14-29

粹(すい)シリーズ

ハイブリッド・エコハートQ21工法

7地域

(五十音順)

■特別優秀賞



アエラホーム株式会社

プレミアムクラージュ 7地域

株式会社一条工務店

i-cube 3地域

有限会社岩手ハウスサービス

FORA NEXT(フォーラ・ネクスト) 3地域

株式会社栄建

suma家+ 6地域

凰建設株式会社

パッシブハウス 6地域

健康住宅株式会社

あんみんDM 6地域

コンセプトハウス株式会社

外断熱住宅ネクストECO-EX 5地域

株式会社島野工務店

「凜」zero-1 5地域

スウェーデンハウス株式会社

BLINKA 6地域

鈴木環境建設株式会社

Bespoke Eko II 4地域

株式会社セイダイ

セイダイ・ハウジング・システム2013 6地域

株式会社大共ホーム

無暖房の家 3地域

大鎮キムラ建設株式会社

エネーラ+(プラス) 3地域

株式会社タックホーム

スタイルキューブ2013 3地域

パナホーム株式会社

カサート エコ・コルディス 6地域

株式会社プレースホーム

プレースホーム NEZ工法III 6地域

北信商建株式会社

グリーンシードハウス エコレッツ 4地域
(FBスーパー工法)

ヤマト住建株式会社

エネージュUE 6地域

優秀賞



アイ・ホーム株式会社

マツハシステム&パッシブ技法の家 6地域

株式会社アサカワホーム

「ゼロエネプレーン」 6地域

株式会社イシンホールディングス
イシンホーム住宅研究会

発明発見 ローン0円住宅 6地域

田舎もん

(省エネルギー住宅推進協議会山口支部)

四季を感じる田舎の暮らし 6地域

九州SW会

エネルギーゼロ九州の家 6地域

近代ホーム株式会社

新ZERO-X ECO 6地域

株式会社CONCEPT建築設計

Q1.5class 5地域

さいたまダントツSW会

彩(Irodori) 5地域

株式会社サンコーホーム

床快 3地域

株式会社三和住建

ジェントルハウス(人と環境にやさしい家) 6地域

省エネルギー住宅推進協議会四国支部

四国採暖採涼設計の家2013 6地域

城南建設株式会社

QUADシリーズ太陽光仕様 6地域

株式会社せらら工房

ハイブリッド煉瓦の家 6地域

株式会社大工産

樹心(きごころ) 6地域

株式会社田中組

せとうち2013 6地域

有限会社寺田建築

T's zero-ene-home 6地域

東京・多摩スーパーウォール会

毎日エコくらす家 6地域

株式会社ハウジング・ステーションLala

HB-NEXTAGE 6地域

有限会社ベスト・プランニング

ヘーベルウォールゼロエネ仕様 6地域

株式会社益田建設

アイデアホーム Twiny 6地域

松栄建設株式会社

快適くんシリーズ 5地域

株式会社松美造園建設工業

GM工法+0エネ 4地域

三井ホーム株式会社

PHIL・COURT(フィルコート) 5地域

三菱地所ホーム株式会社

スマートエアロテック【ver.2】 6地域

株式会社八幡

—YAHATA—【ゼロファースト】 5地域

横浜スーパーウォール会
アソビエクラブ

アソヴィエ 6地域

株式会社LIXIL

SUPER WALL ZERO-ENERGYHOUSE/パッケージ 2地域

株式会社LIXIL住宅研究所

アイフルホームカンパニー
セシボ 6地域

株式会社LIXIL住宅研究所

ジーエルホームカンパニー
WoodsHill(ウッズヒル) 5地域

株式会社LIXIL住宅研究所

フィアスホームカンパニー
arietta(アリエッタ) 5地域

精励賞

株式会社レオハウス

大人気の家 7地域

(五十音順)

地域賞



田舎もん

(省エネルギー住宅推進協議会山口支部)

山口県萩市

四季を感じる田舎の暮らし 6地域

株式会社サンコーホーム

秋田県横手市赤坂字館ノ下155

床快 3地域

有限会社寺田建築

静岡県袋井市山科3623-1

T's zero-ene-home 6地域

松栄建設株式会社

福井県坂井市春江町藤藤鷲塚40-29

快適くんシリーズ 5地域

(五十音順)

優秀企業賞



アイ・ホーム株式会社

株式会社イシンホールディングス
イシンホーム住宅研究会

株式会社栄建

近代ホーム株式会社

健康住宅株式会社

コンセプトハウス株式会社

株式会社島野工務店

株式会社セイダイ

株式会社大工産

大鎮キムラ建設株式会社

株式会社タックホーム

株式会社田中組

パナホーム株式会社

株式会社プレースホーム

株式会社益田建設

株式会社松下孝建設

株式会社松美造園建設工業

三井ホーム株式会社

ヤマト住建株式会社

株式会社LIXIL

株式会社LIXIL住宅研究所

アイフルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所

フィアスホームカンパニー

■お問い合わせ

一般財団法人日本地域開発センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-7 第二文成ビル
TEL03-3501-6856 FAX03-3501-6855